

昼間は47万人ふえる

3,011,553人+578,104人-103,268人=3,486,389人
夜間人口 流入人口 流出人口 昼間人口

昨年10月1日の国勢調査のとき調べた大阪市の速報人口が、このほどまとまりました。昼間人口という場合、通勤や通学の人たちだけが増減の対象となり、買い物や旅行など臨時的なものは除かれています。以下はそのあらましです。

▷昼間人口 348万6389人…毎日、市外から市内へ流れ込んでくる人口は57万8104人で、逆に出てゆくのは10万3268人。差引き47万4836人、つまり、堺市と八尾市をあわせたくらいの人口が昼間にふえている勘定で、うち通勤者は46万0474人です。夜間速報人口が301万1553人ですから、これに昼間にふえる分をあわせると昼間人口は 348万6389人になり、夜間人口に比べて15.8%ふえています。これを前回の国勢調査のとき昼間にふえた人口が31万人であったのと比べてみると、5年間に16万人あまり新たにふえたこととなります。

東区は夜間人口の4倍に

昼間増加を区別にみると、ビジネス街の東区が最高で、夜間の約4倍の23万9613人、次いで北区の

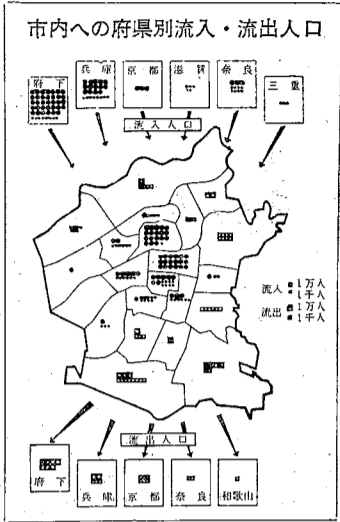
3.1倍の26万5943人、南区の2.1倍、西区の1.8倍と中心区が圧倒的に多くなっています。逆に昼間人口が少なくなる区は東住吉・住吉・旭・東淀川・阿倍野・城東区などで、周辺部から都心への人口流動を如実に示しています。

豊中からの流入がトップ

流入人口の都市別では豊中市がトップで4万9134人と各世帯に1人の割合、次いで尼崎市の4万6624人、堺市の3万8863人、西宮市の3万5520人、布施市の3万3558人の順。府県別では大阪府下が総数の60.3%をしめる34万8333人でもっとも多く、次いで兵庫県の14万8120人、以下奈良県・京都府・和歌山県・滋賀県の順。

▷流出人口の68.6%は府下へ…市外への流出人口をみると、大阪府下への7万0848人がもっとも多く、総数の68.6%を占めています。続いて兵庫県・京都府・奈良県の順。

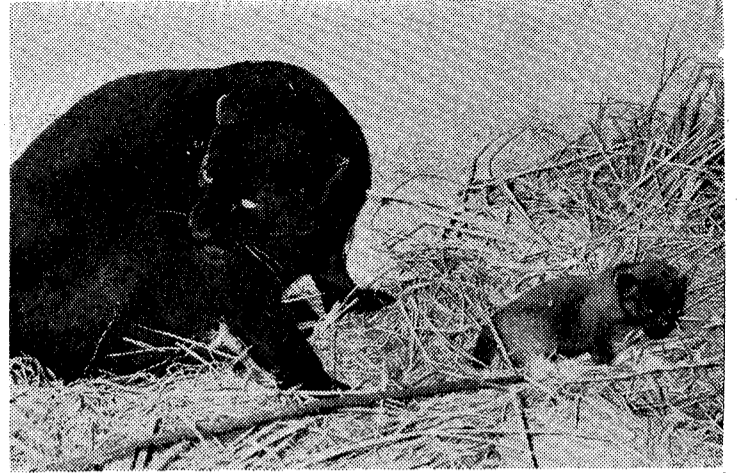
▷1日に118万8340人が動く…流入人口が57万8104人、流出人口が10万3268人、各区の流動昼間人口が50万



6968人、あわせて118万8340人、1日にざっと120万人の通勤・通学者が朝夕に市内のターミナルや停留所に押し寄せているわけです。

★カ・ハエ駆除のメモ

カ・ハエ退治の薬剤はカ・ハエのいるところよりも発生場所にまいたり、壁や天井に吹きつけておくといっそう効果があります。



ママは黒ひょう、パパはしまひょうです

めずらしいひょうの赤ちゃんが天王寺動物園で生まれました。かわいい子ねこそっくりのこの赤ちゃんは、昭和30年春ごろから同居しているめずの黒ひょう（タイ産＝昭25入園）とおすのしまひょう（昭29動物園生まれ）のあい

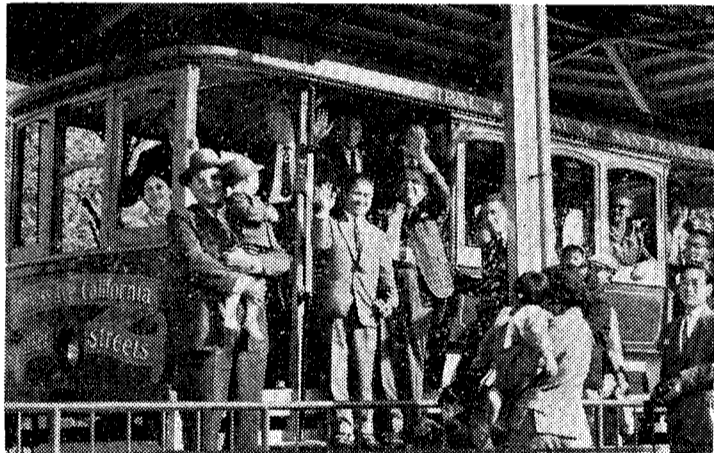
目方は400g、大きさはねこの子ぐらい。毛色は頭と耳は黒で全身は薄いねずみ色。毎日ママ黒ひょうのお乳を飲んですくすく成長しています。やがて、よい子のみなさんにもよいお友だちになっていただけることでしょう。写真＝ママの黒ひょうと赤ちゃんひょう

長池母子寮開く

長池母子寮がこのほど完成、先月21日から事業をはじめました。場所は阿倍野区長池町24の3、もと警察職員の長池寮を改築したもので、木造2階建て、延べ475m²、総工費348万円、収容できるのは20世帯、67人で、設備は個室20室、共同

洗たく場・炊事場・児童学習室・静養室・集会室など。

母子寮は児童福祉法に基づいて、母子家庭の保護更生をはかり、生活指導と児童指導を行なう施設で、北・城北・住吉・野江・夕陽が丘・大念仏寺・長池の7カ所があります。入寮ご希望のかたは、各区の福祉事務所にお申込みください。



ケーブルカーに乗って市民と交歓するサ市産業振興使節団

ハロー！オーサカノミナサン

○…サンフランシスコの産業振興使節団の一行14人が、先月19日に来阪しました。市役所を訪問したあと天王寺動物園を訪れ、サ市から都市提携の記念に大阪市に贈られたケーブルカーを見つけて大喜び。乗りこんでベルをならしたり、あいきょうをふりまいたりしていました。○…昨年、サ市のYMCAの青年たちが大阪を訪れて青少年と交歓した際、来年はぜひ大阪からとの招待が

あったので、大阪YMCAでは、今夏に11名の高校生をサ市へ送ることになりました。参加者は目下、英会話やエチケットなどの研修中。○…7月中旬、サ市のボーイスカウト一行35名が6名のリーダーとともにアメリカ海軍輸送船サルタン号で来日、大阪滞在中は、ボーイスカウトや高校生のチームとバスケットボールの試合をしたり、市内観光も行なう予定。

弘済院とタケノコ — 創立50周年を迎えて —

社会福祉の総合施設として、全国に名をはせている市立弘済院が、創立50周年のよい年を迎え、先月6日、記念式をあげました。

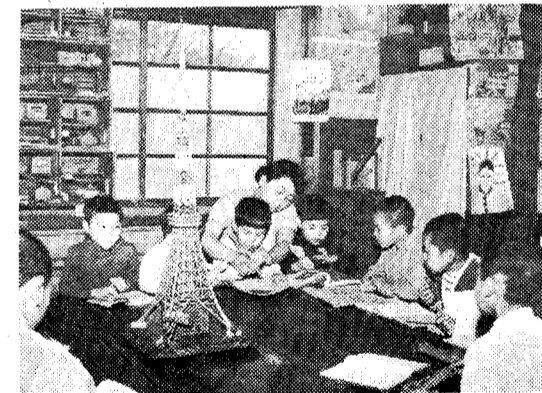
天6からバスでおよそ40分、車窓の田園風景をたのしむうちに、やがて緑につつまれた小高い丘に建つ弘済院の入口に到着します。

総面積約20万m²、在院人員1110人という大規模なもので、乳児寮・育児園・小中学校・病院・養老院などそれこそゆりかごから墓場までの福祉施設がととのい、最近さらに結核回復者の後保護施設や特別保養所もできて、いよいよ設備は充実してきました。

この弘済院は、明治42年7月の「北の大火」のときのご下賜金と義援金の残金をもとに、当時の知事・市長らが、明治44年8月財団法人弘済院として開設したのが始まりで、当初は生野区南生野町にありました。

昭和9年4月、現在地に本格的な事業所を設け、その主体もここに移

されましたが、戦争が激しくなったので、両事業所とも大阪市の経営に



移し、弘済院と改名されました。

その後、生野事業所が戦災にあい大淀区長柄通に分院を設けましたが、弘済院の50年の歩みを顧み、厳しかった戦時戦後の世のありさまや人の浮き沈みを思いますと、まったく感慨無量です。

しかし、昭和31年11月、両陛下をお迎えした感激は、弘済院の人々に

限りない喜びと慰めを与え、当時のあれこれがかえりかえしくりかえし語られています。

また、弘済院のある吹田市山田のあたりは、昔からタケノコの名産地なので、行幸啓の翌年1月、献上し

ましたところその後、行幸啓記念に建てられた寿楽館の落成式に参列された入江待徳から「二十四孝の話で寒中のタケノコのはめずらしい、とたくさんに召し上がられた」といううれしいお話しも

承りました。

創設50周年を迎えた弘済院は、しあわせうすい人たちの安らぎやいこの場として、また、こどもたちを健やかに育てる巣箱として、今後ますます大きな役目を果たしてゆくことでしょう。

【写真】弘済院の育児園で寮母さんを中心に学習することもたち

■刀剣外装展

期間 5月5日～31日
場所 大阪城天守閣
展示品 秀吉公の金梨子地桐文ちらしの太刀など60点
天守閣入場料 大人40円、小人15円

■第2回特別展

古代の日本 — 卑弥呼から倭の五王へ —

期間 6月11日まで
展示 重要文化財をふくむ銅たく・銅剣・古墳出土品など大阪を中心とした考古資料約500点で、小中高校社会科の教科内容と密接な連けいをとっている
場所 大阪城内 市立博物館
入館料 大人80円、学生60円、小人40円

■天王寺動物園

写真コンクール

作品 白黒は四つ切・カラーはポジまたはプリント
住所・氏名・データを明記のこと
あて先 天王寺区玉水町 天王寺動物園
締切 5月末日 授賞 6月17日 動物園ステージ
賞 推薦1 特選5 佳作10点 賞状と賞品
版権 応募作品は返却しない 大阪市に帰属

